

<教育の質的向上に係る取組み>

- 教職に関するオリエンテーションや適宜行う教職関連説明会は、教職課程全般を取り扱う全学的組織「教職課程センター」所属の職員と学科教員が中心となって実施しています。

「履修の手引」や「幼児保育学科学生必携」等に基づく教職課程科目の履修指導や相談、及び学生の履修状況・態度等に関する情報について、学科の所属教員が、「履修カルテ」を通じて学生面談のうえ、記録を行います。また、学科会議等のなかで、学生の動向等について情報、意見交換を行い、学科内の有機的な指導体制に努めています。

なお、全学的・横断的な運営を行う「教職課程センター会議」は年間を通じて定期的に開催し、教職課程全般において、併設大学との連絡調整を図っています。

また、本学は、建学の精神から、座学のみならず、課題発見・問題解決型学習の展開、現場体験など地域社会への取り組みなどを積極的に推進しており、これらの活動は、人間的成長はもとより、コミュニケーション能力や様々な場面における保育技術を身に付けることができます。こうした実践教育を通して教員としての資質を磨き、将来教育現場へフィードバックできるようグローバルな発想と創造力を育むと共に、主体的な行動力を培う教育を実践しています。